



令和5年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和5年2月9日

上場会社名 北野建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1866 URL <http://www.kitano.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 北野 貴裕
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 部長 (氏名) 林 和典 TEL 03-3562-2331
 四半期報告書提出予定日 令和5年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第3四半期の連結業績（令和4年4月1日～令和4年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第3四半期	58,599	44.8	2,878	206.4	3,490	174.4	2,531	271.2
4年3月期第3四半期	40,459	△26.3	939	△47.6	1,272	△34.0	681	△41.4

(注) 包括利益 5年3月期第3四半期 3,473百万円 (616.0%) 4年3月期第3四半期 485百万円 (△65.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第3四半期	414.66	—
4年3月期第3四半期	109.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年3月期第3四半期	66,857	39,751	58.6	6,594.16
4年3月期	65,500	37,501	56.5	5,966.43

(参考) 自己資本 5年3月期第3四半期 39,208百万円 4年3月期 36,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
5年3月期	—	0.00	—		
5年3月期 (予想)				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年3月期の連結業績予想（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,500	35.6	2,400	0.2	2,500	△12.7	1,600	△8.0	258.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	5年3月期3Q	6,836,853株	4年3月期	6,836,853株
② 期末自己株式数	5年3月期3Q	890,842株	4年3月期	638,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	5年3月期3Q	6,104,965株	4年3月期3Q	6,202,555株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、個人消費や設備投資が持ち直し、内需を中心に景気の緩やかな回復傾向が続いています。ただし、物価高による節約志向の高まりや世界経済の減速に伴い輸出の伸びが鈍化し、また、ウクライナ情勢の長期化による地政学的リスクや原材料価格の高騰、さらには世界的な金融引き締めが続くなか、景気の先行きは不透明な状況となっています。引き続き新型コロナウイルス感染症対策を継続しつつ、社会経済活動の下振れリスクに十分注意する必要があります。

当社グループが主に事業を展開している建設業界においては、政府建設投資は底堅く推移しており、民間建設投資は民間企業の設備投資の復調を背景に緩やかに持ち直していますが、受注環境の激化や建設資材価格の高騰の影響もあり、引き続き注視が必要な状況が続いています。また、連結子会社のホテル事業においては、徐々に持ち直しの動きが見られますが、コロナ前の水準には及ばず、依然として予断を許さない状況が続いています。

当社グループのセグメントの業績は次のとおりです。

(建設事業)

当第3四半期連結累計期間における建設事業の業績につきましては、受注高688億39百万円、売上高566億66百万円、セグメント利益28億79百万円となりました。

(ゴルフ場事業)

ゴルフ場事業の業績につきましては、売上高2億59百万円、セグメント利益70百万円となりました。

(ホテル事業)

ホテル事業の業績につきましては、売上高10億99百万円、セグメント損失1億61百万円となりました。

(広告代理店事業)

広告代理店事業の業績につきましては、売上高6億25百万円、セグメント利益68百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ13億56百万円増加の668億57百万円となっています。主な変動要因としては、「受取手形・完成工事未収入金等」の減少があった一方で、「現金及び預金」の増加によるものです。負債の部に関しては、「電子記録債務」の増加があった一方で、「支払手形・工事未払金等」および「短期借入金」の減少により、前連結会計年度末に比べ8億94百万円減少の271億5百万円となりました。純資産の部に関しては、主に「利益剰余金」の増加により、前連結会計年度末に比べ22億50百万円増加の397億51百万円となっています。これらにより当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は58.6%となっています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和4年5月10日に公表いたしました通期の業績予想について、現時点で変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,906	17,291
受取手形・完成工事未収入金等	15,443	13,482
有価証券	6	29
販売用不動産	3,232	3,232
未成工事支出金	385	576
開発事業等支出金	—	50
その他の棚卸資産	55	218
その他	1,679	1,359
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	35,695	36,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,965	17,213
土地	10,073	10,073
その他	6,832	7,330
減価償却累計額	△12,151	△13,869
有形固定資産合計	20,720	20,748
無形固定資産		
その他	188	221
無形固定資産合計	188	221
投資その他の資産		
投資有価証券	6,140	6,634
長期貸付金	64	54
退職給付に係る資産	913	936
繰延税金資産	17	15
その他	1,792	2,050
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	8,896	9,661
固定資産合計	29,805	30,631
資産合計	65,500	66,857

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,891	8,318
電子記録債務	4,110	8,409
短期借入金	4,000	—
未払法人税等	238	590
未成工事受入金	4,024	4,714
賞与引当金	323	79
その他の引当金	98	107
その他	2,034	1,350
流動負債合計	24,721	23,570
固定負債		
退職給付に係る負債	65	62
会員預託金	1,756	1,703
繰延税金負債	1,167	1,486
その他	288	281
固定負債合計	3,278	3,534
負債合計	27,999	27,105
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,116	9,116
資本剰余金	3,188	3,188
利益剰余金	24,443	26,355
自己株式	△1,951	△2,551
株主資本合計	34,796	36,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,820	2,219
繰延ヘッジ損益	39	4
為替換算調整勘定	238	798
退職給付に係る調整累計額	88	78
その他の包括利益累計額合計	2,186	3,100
非支配株主持分	517	543
純資産合計	37,501	39,751
負債純資産合計	65,500	66,857

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
売上高		
完成工事高	38,692	56,182
兼業事業売上高	1,767	2,416
売上高合計	40,459	58,599
売上原価		
完成工事原価	35,074	50,494
兼業事業売上原価	1,337	1,542
売上原価合計	36,411	52,036
売上総利益		
完成工事総利益	3,617	5,688
兼業事業総利益	429	874
売上総利益合計	4,047	6,562
販売費及び一般管理費	3,108	3,684
営業利益	939	2,878
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	138	152
為替差益	161	454
会員権引取差額	40	23
その他	29	19
営業外収益合計	375	656
営業外費用		
支払利息	32	34
その他	9	10
営業外費用合計	42	44
経常利益	1,272	3,490
特別利益		
投資有価証券売却益	123	40
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	123	41
特別損失		
投資有価証券評価損	182	—
その他	3	5
特別損失合計	186	5
税金等調整前四半期純利益	1,209	3,526
法人税、住民税及び事業税	231	931
法人税等調整額	279	37
法人税等合計	511	969
四半期純利益	697	2,556
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	681	2,531

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
四半期純利益	697	2,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△379	398
繰延ヘッジ損益	11	△35
為替換算調整勘定	161	562
退職給付に係る調整額	△6	△9
その他の包括利益合計	△212	916
四半期包括利益	485	3,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468	3,444
非支配株主に係る四半期包括利益	16	28

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自令和3年4月1日 至令和3年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	1,270	220	461	524	2,476	—	2,476
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	37,699	—	—	—	37,699	—	37,699
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	38,969	220	461	524	40,176	—	40,176
その他の収益	283	—	—	—	283	—	283
外部顧客への売上高	39,252	220	461	524	40,459	—	40,459
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	3	1	33	39	△39	—
計	39,253	223	463	557	40,498	△39	40,459
セグメント利益 又は損失(△)	1,316	44	△476	35	920	19	939

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額19百万円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間(自令和4年4月1日 至令和4年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	1,074	251	1,097	585	3,008	—	3,008
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	55,310	—	—	—	55,310	—	55,310
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	56,384	251	1,097	585	58,318	—	58,318
その他の収益	280	—	—	—	280	—	280
外部顧客への売上高	56,665	251	1,097	585	58,599	—	58,599
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	7	1	40	51	△51	—
計	56,666	259	1,099	625	58,650	△51	58,599
セグメント利益 又は損失(△)	2,879	70	△161	68	2,856	21	2,878

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額21百万円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

提出会社単独の事業の状況は、以下のとおりです。

①建設事業部門

◆受注工事高、完成工事高、繰越工事高

期別	区分	期首繰越工事高 (百万円)	期中受注工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成工事高 (百万円)	期末繰越工事高 (百万円)
前第3四半期累計期間 (自令和3年4月1日 至令和3年12月31日)	建築工事	37,764	40,034	77,798	32,536	45,262
	土木工事	10,198	6,150	16,348	6,155	10,193
	計	47,962	46,185	94,147	38,692	55,455
当第3四半期累計期間 (自令和4年4月1日 至令和4年12月31日)	建築工事	51,007	64,130	115,138	50,329	64,809
	土木工事	10,142	4,708	14,851	5,853	8,997
	計	61,150	68,839	129,989	56,182	73,807

(注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額を含めています。したがって、期中完成工事高にもかかる増減額が含まれます。

2. 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致します。

◆受注工事高

工事の受注方法は、特命と競争に大別されます。

期別	区分	特命 (%)	競争 (%)	計 (%)
前第3四半期累計期間 自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日	建築工事	32.1	67.9	100.0
	土木工事	12.7	87.3	100.0
	計	29.5	70.5	100.0
当第3四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日	建築工事	49.1	50.9	100.0
	土木工事	38.1	61.9	100.0
	計	48.3	51.7	100.0

(注) 1. 百分比は請負金額比です。

◆完成工事高

期別	区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
前第3四半期累計期間 自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日	建築工事	3,382	29,154	32,536
	土木工事	4,871	1,283	6,155
	計	8,253	30,438	38,692
当第3四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日	建築工事	1,198	49,130	50,329
	土木工事	4,326	1,526	5,853
	計	5,525	50,657	56,182

◆繰越工事高 (令和4年12月31日現在)

区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
建築工事	3,186	61,622	64,809
土木工事	7,333	1,663	8,997
計	10,520	63,286	73,807